

第 70 回プリマーテス研究会 プログラム

期日：2025 年 12 月 20 日・21 日

会場：公益財団法人日本モンキーセンター ビジターセンター

1 日目：2025 年 12 月 20 日（土）

13:00 開場

13:30 ～ 16:40 シンポジウム「野生とつながる動物園を考える」

会場：ビジターセンターホール

- | | |
|-------|---|
| 13:30 | 挨拶・趣旨説明
湯本貴和（公益財団法人日本モンキーセンター） |
| 13:50 | 日本の動物園展示の未来に向けたいくつかのアイデア
綿貫宏史朗（公益財団法人日本モンキーセンター学術部企画広報課） |
| 14:10 | 新ゴリラ・チンパンジー舎建設における狙いと結果について
近藤裕治（名古屋市東山動植物園飼育第 2 グループ） |
| 14:40 | 海外で見て、日本でつくる。我流展示づくりの実践
日橋一昭（神戸どうぶつ王国／那須どうぶつ王国） |
| 15:10 | 休憩 |
| 15:25 | 野生動物の研究から動物園での「伝える」への展開
工藤宏美（京都市動物園生き物・学び・研究センター） |
| 15:55 | 野生の大型類人猿研究から動物園の展示にどう参画・助言するか
竹ノ下祐二（岡山理科大学理学部動物学科） |
| 16:25 | 質疑応答 |
| 16:40 | 終了 |

16:50 ～ 17:50 ポスター発表

会場：ビジターセンター特別展示室

16:50 ～ 奇数番号コアタイム

17:20 ～ 偶数番号コアタイム

18:00 ～ 懇親会 会場：ビジターセンター内

2日目：2025年12月21日（日）

9:30 開場

10:00～11:00 口頭発表①

O-1 霊長類の水分摂取量について

安達希¹，半谷吾郎²（¹ 京都大学理学研究科，² 京都大学生態学研究センター）

O-2 環境の違いが宿主の種よりも腸内細菌叢に強く影響する

—タイワンザルとニホンザルの比較研究—

南川未来¹，リーワンイ²，半谷吾郎²（¹ 京都大学大学院理学研究科，² 京都大学生態学研究センター）

O-3 ゴリラのあしあと ～とあるゴリラのお話～

赤井將太

O-4 伊谷純一郎資料にみる日本モンキーセンターの草創期

新宅勇太（京都大学野生動物研究センター，公益財団法人日本モンキーセンター）

11:00 休憩

11:15～12:00 口頭発表②

O-5 ヒトの言語に認められる焦点化の程度の多様性

—サル及び他の動物の言語を考えるための試論—

星宏和

O-6 リニューアルした高宕山自然動物園と観察クラブの活動

川本芳，丸橋珠樹，相澤敬吾，池田文隆，白井啓，白鳥大祐，直井洋司

（高宕山のサル観察クラブ）

O-7 霊長類における妊娠成立メカニズムの解明を目指した試験管内着床反応系の開発

松本翔馬^{1,2}，小原実穂³，山海直³，依馬正次^{2,4}（¹ 大阪大学ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 (WPI-PRIME)，² 滋賀医科大学動物生命科学研究センター，

³ 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所霊長類医科学研究センター，

⁴ 京都大学ヒト生物学高等研究拠点 (WPI-ASHBi)）

12:00 閉会